

独立行政法人

労働者健康福祉機構発表

平成20年8月26日

厚生労働省3記者クラブ
神奈川県政記者クラブ } 同時発表

担	独立行政法人労働者健康福祉機構 医療事業部
当	勤労者医療課長 吉谷 真治 勤労者医療班長 澤田 健 電話 044-556-9867 直通

前年度比17.2%増、生活指導を受けた人は38.0%増 —働く人々の生活習慣病予防指導(個別指導)に69,418人が利用—

1 独立行政法人労働者健康福祉機構（理事長 伊藤庄平）では、脳血管疾患及び虚血性心疾患（「過労死」等事案）の危険因子とされている高血圧、高脂血症、高血糖、肥満の4つの所見を1つでも有する勤労者を対象に、全国の労災病院の医師、保健師、理学療法士、管理栄養士の医療専門スタッフが、これら勤労者の方々の生活習慣の改善を図るため、生活習慣病予防指導等を実施しています。

2 平成19年4月から平成20年3月までの1年間に、全国32の労災病院に併設している勤労者予防医療センター及び勤労者予防医療部※1（以下「勤労者予防医療センター（部）」という。所在地等については別紙参照）において、上記医療専門スタッフが行った保健指導、生活指導、栄養指導、運動指導※2（以下、この4つの指導を「生活習慣病予防指導」という。）等を受けられた人数、内容等を取りまとめました。

昨年度の特徴としては、生活習慣の改善を指導する生活指導の利用者が急増しました。その理由としては、特定保健指導、メタボリックシンドローム等が関心を集めていると推察されます。また、担当する保健師はメンタルヘルスの支援が必要な利用者も増加したと述べています。

なお、本事業は、平成13年度から、厚生労働省が推進する過重労働による健康障害防止対策の一環として実施しているものです。

3 取りまとめ結果

(1) ① 生活習慣病予防指導の個別指導を受けられた方は、69,418人（前年度の59,207人に比べ17.2%の増）となっています。

② 勤労者及びその家族、企業の健康管理者等を対象とした生活習慣病等の予防等のため実施した講習会※2は、937回、参加された人は、42,205人となっています。このうち、企業等から依頼を受け、事業場に出向いて開催する出張講習会は、350回（37.

4%)、参加された人は、26,122人(61.9%)となっています。

③ 医師、保健師を対象とした保健指導の能力向上のための研修会※2は245回、参加された人は10,588人となっています。(以上図1参照)

(2) 個別指導〔上記(1)の①〕の内訳としては、生活指導を受けられた方が19,922人(前年度14,439人)と最も多く、次いで運動指導を受けられた方が18,256人(同17,668人)、保健指導を受けられた方が17,815人(同15,210人)、栄養指導を受けられた方が13,425人(同11,890人)の順となっています。いずれの指導も利用者が前年度に比べて増加しましたが、特に生活指導を受けられた方が前年度に比べ38.0%の増となっています。(図2参照)

(3) 個別指導を受けられた方を年齢別にみると、50代の方が最も多く23,526人(33.9%)、次いで40代の方が17,247人(24.8%)、60代の方が12,650人(18.2%)、30代の方が10,344人(14.9%)、70代以上の方が2,999人(4.3%)、30代未満の方が2,652人(3.8%)となっています。(図3～6参照)

(4) 生活習慣病予防指導の個別指導を受けられた方が有している所見についてみると、高脂血症22,803人(22.1%)、肥満17,471人(16.9%)、高血圧14,718人(14.2%)、高血糖10,489人(10.1%)となっています。(図7参照)

※1 勤労者予防医療センター及び勤労者予防医療部

勤労者予防医療センター及び勤労者予防医療部においては、職場における勤労者の健康確保という労働政策に寄与するため、次の事業を行っています。

- ・ 過重労働による健康障害防止対策の推進
- ・ 勤労者のメンタルヘルス対策の推進
- ・ 働く女性の健康管理対策の推進

なお、平成20年度より2の予防医療部が廃止となり30箇所となっています。

※2 保健指導：医師が生活指導、栄養指導、運動指導を含む総合的な指導を実施

生活指導：医師、保健師が喫煙、飲酒などの習慣や不規則な生活についての指導を実施

栄養指導：栄養士が食事のバランスなど食生活の改善についての指導を実施

運動指導：理学療法士が健康状態や体力にあった運動（実践）を実施

講習会：勤労者及びその家族、企業の健康管理者等を対象として、生活習慣病等の予防及び症状の改善、増悪防止のために実施

研修会：産業医、労災保険による「二次健康診断等給付」を行う病院等の医師、保健師に対する保健指導の能力向上のために実施

1 勤労者予防医療センター（部）開設施設一覧**1 勤労者予防医療センター**

- 北海道中央労災病院勤労者予防医療センター〔0126-22-1300〕
北海道岩見沢市四条東16-5
- 東北労災病院勤労者予防医療センター〔022-275-1111〕
宮城県仙台市青葉区台原4-3-21
- 東京労災病院勤労者予防医療センター〔03-3742-7301〕
東京都大田区大森南4-13-21
- 関東労災病院勤労者予防医療センター〔044-434-6337〕
神奈川県川崎市中原区木月住吉町1-1
- 中部労災病院勤労者予防医療センター〔052-652-2976〕
愛知県名古屋市港区港明1-10-6
- 大阪労災病院勤労者予防医療センター〔072-252-3561〕
大阪府堺市北区長曾根町1179-3
- 関西労災病院勤労者予防医療センター〔06-6416-1221〕
兵庫県尼崎市稲葉荘3-1-69
- 中国労災病院勤労者予防医療センター〔0823-72-7171〕
広島県呉市広多賀谷1-5-1
- 九州労災病院勤労者予防医療センター〔093-472-6835〕
福岡県北九州市小倉南区葛原高松1-3-1

2 勤労者予防医療部

- 釧路労災病院勤労者予防医療部〔0154-22-7191〕
北海道釧路市中園町13-23
- 青森労災病院勤労者予防医療部〔0178-33-1551〕
青森県八戸市白銀町字南ヶ丘1
- 秋田労災病院勤労者予防医療部〔0186-52-3131〕
秋田県大館市軽井沢字下岱30
- 福島労災病院勤労者予防医療部〔0246-26-1111〕
福島県いわき市内郷綴町沼尻3
- 鹿島労災病院勤労者予防医療部〔0479-48-4111〕
茨城県神栖市土合本町1-9108-2
- 千葉労災病院勤労者予防医療部〔0436-74-1111〕
千葉県市原市辰巳台東2-16
- 横浜労災病院勤労者予防医療部〔045-474-8111〕
神奈川県横浜市港北区小机町3211
- 燕労災病院勤労者予防医療部〔0256-64-5111〕
新潟県燕市佐渡633

新潟労災病院勤労者予防医療部 [025-543-3123]
新潟県上越市東雲町 1 - 7 - 1 2

富山労災病院勤労者予防医療部 [0765-22-1280]
富山県魚津市六郎丸 9 9 2

浜松労災病院勤労者予防医療部 [053-462-1211]
静岡県浜松市東区将監町 2 5

旭労災病院勤労者予防医療部 [0561-54-3131]
愛知県尾張旭市平子町北 6 1

神戸労災病院勤労者予防医療部 [078-231-5901]
兵庫県神戸市中央区籠池通 4 - 1 - 2 3

和歌山労災病院勤労者予防医療部 [073-451-3181]
和歌山県和歌山市古屋 4 3 5

山陰労災病院勤労者予防医療部 [0859-33-8181]
鳥取県米子市皆生新田 1 - 8 - 1

岡山労災病院勤労者予防医療部 [086-262-0131]
岡山県岡山市築港緑町 1 - 1 0 - 2 5

山口労災病院勤労者予防医療部 [0836-83-2881]
山口県山陽小野田市大字小野田 1 3 1 5 - 4

香川労災病院勤労者予防医療部 [0877-23-3111]
香川県丸亀市城東町 3 - 3 - 1

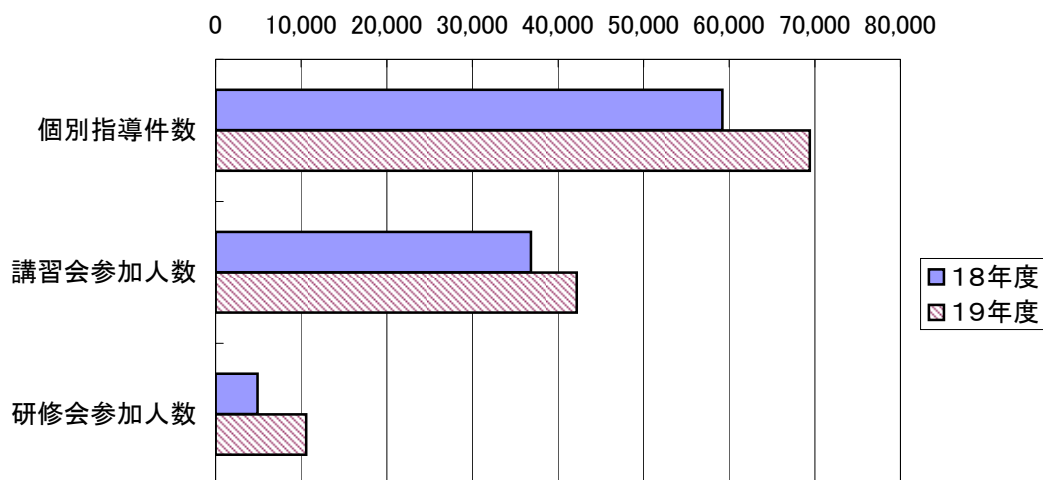
愛媛労災病院勤労者予防医療部 [0897-33-6191]
愛媛県新居浜市南小松原町 1 3 - 2 7

長崎労災病院勤労者予防医療部 [0956-49-2191]
長崎県佐世保市瀬戸越 2 - 1 2 - 5

熊本労災病院勤労者予防医療部 [0965-33-4151]
熊本県八代市竹原町 1 6 7 0

生活習慣病予防指導等件数

図1

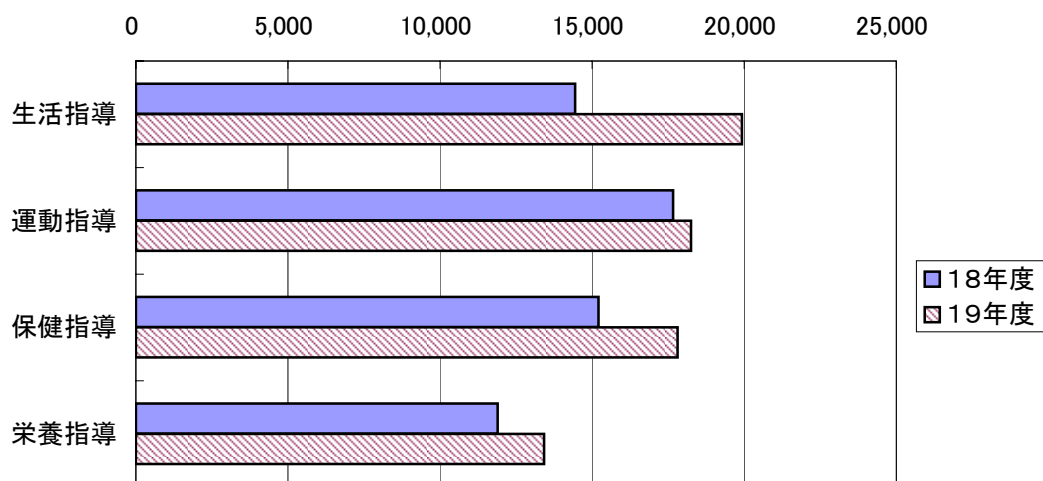


	18年度	19年度
個別指導件数	59,207	69,418
講習会参加人数	36,828	42,205
研修会参加人数	4,900	10,588

※一人の方が複数回受けている場合もあります。

個別指導内容別件数

図2

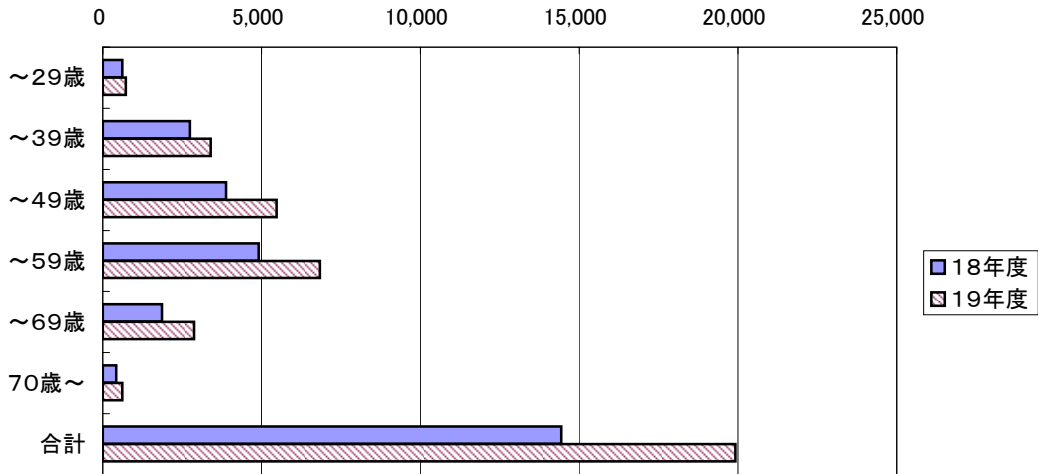


	18年度		19年度		伸率
生活指導	14,439	(24.4%)	19,922	(28.7%)	38.0%増
運動指導	17,668	(29.8%)	18,256	(26.3%)	3.3%増
保健指導	15,210	(25.7%)	17,815	(25.7%)	17.1%増
栄養指導	11,890	(20.1%)	13,425	(19.3%)	12.9%増
個別指導計	59,207	(100.0%)	69,418	(100.0%)	17.2%増

※一人の方が複数回受けている場合もあります。

年齢別生活指導件数

図3

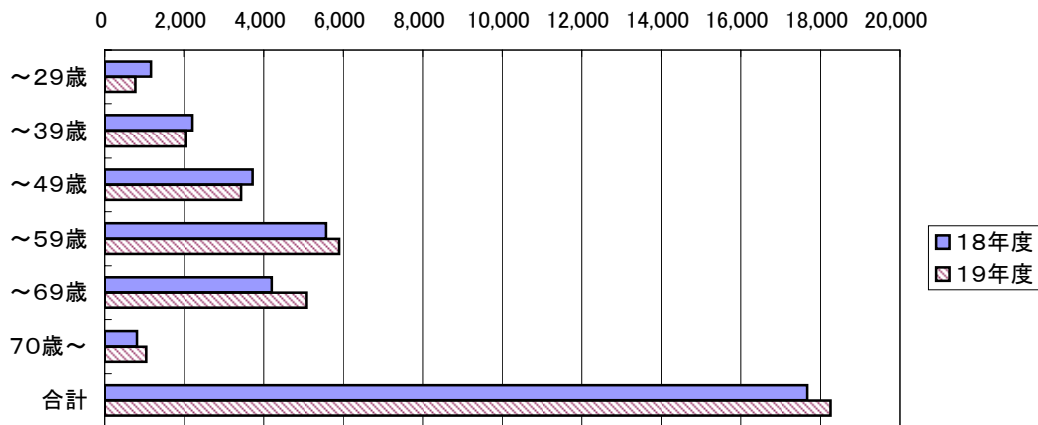


	18年度	19年度	伸率
~29歳	612	728	19.0%増
~39歳	2,744	3,394	23.7%増
~49歳	3,884	5,473	40.9%増
~59歳	4,911	6,837	39.2%増
~69歳	1,862	2,878	54.6%増
70歳~	426	612	43.7%増
合計	14,439	19,922	38.0%増

※一人の方が複数回受けている場合もあります。

年齢別運動指導件数

図4

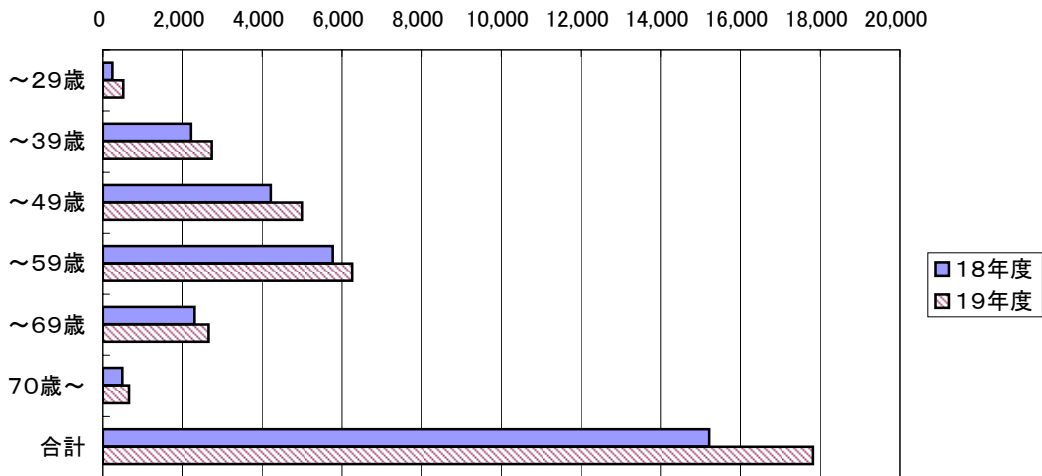


	18年度	19年度	伸率
~29歳	1,164	769	33.9%減
~39歳	2,202	2,040	7.4%減
~49歳	3,720	3,429	7.8%減
~59歳	5,560	5,895	6.0%増
~69歳	4,206	5,073	20.6%増
70歳~	816	1,050	28.7%増
合計	17,668	18,256	3.3%増

※一人の方が複数回受けている場合もあります。

年齢別保健指導件数

図5

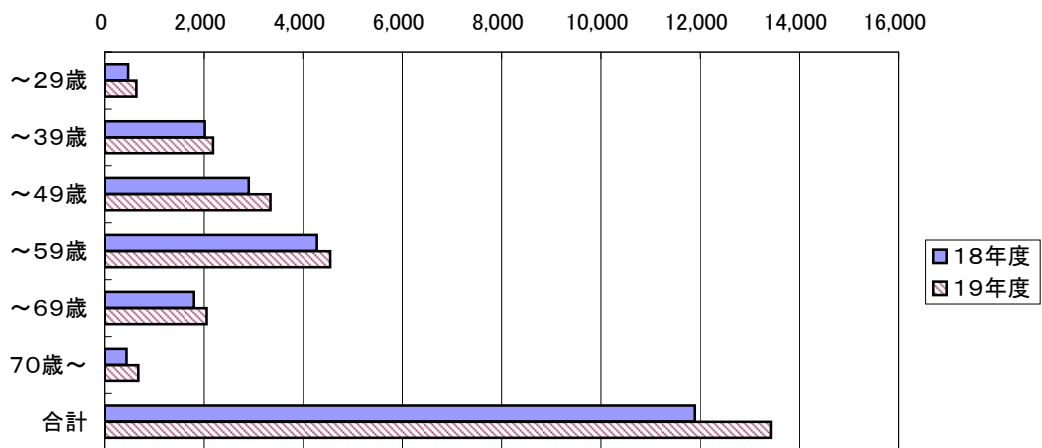


	18年度	19年度	伸率
~29歳	241	518	114.9%増
~39歳	2,206	2,729	23.7%増
~49歳	4,215	5,003	18.7%増
~59歳	5,767	6,254	8.4%増
~69歳	2,294	2,650	15.5%増
70歳~	487	661	35.7%増
合計	15,210	17,815	17.1%増

※一人の方が複数回受けている場合もあります。

年齢別栄養指導件数

図6

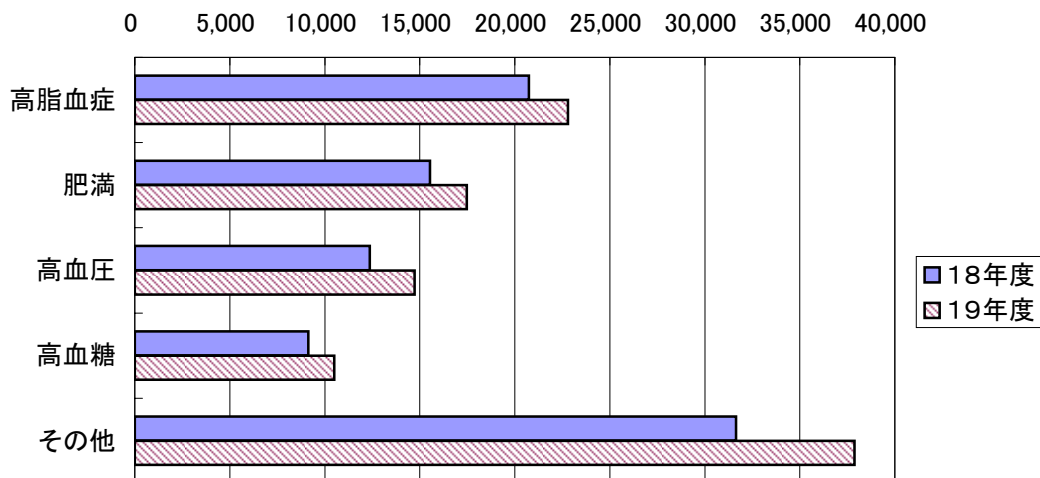


	18年度	19年度	伸率
~29歳	468	637	36.1%増
~39歳	2,013	2,181	8.3%増
~49歳	2,903	3,342	15.1%増
~59歳	4,271	4,540	6.3%増
~69歳	1,794	2,049	14.2%増
70歳~	441	676	53.3%増
合計	11,890	13,425	12.9%増

※一人の方が複数回受けている場合もあります。

個別指導を受けた方が有している所見の内訳

図7



	18年度	19年度
高脂血症	20,742	22,803
肥満	15,541	17,471
高血圧	12,366	14,718
高血糖	9,125	10,489
その他	31,641	37,884

※一人の方が複数回受けている場合もあります。

一人の方が複数の所見を抱えている場合は各々に計上しています。

勤労者予防医療センター(部) 平成19年度実績

1 指導内訳

	保健指導	生活指導	栄養指導	運動指導	合計
指導件数	21,399	27,716	18,240	36,168	103,523
勤労者数	17,815	19,922	13,425	18,256	69,418
性別	17,815	19,922	13,425	18,256	69,418
男	12,017	13,323	8,426	9,343	43,109
女	5,798	6,599	4,999	8,913	26,309
年齢別	17,815	19,922	13,425	18,256	69,418
～29	518	728	637	769	2,652
～39	2,729	3,394	2,181	2,040	10,344
～49	5,003	5,473	3,342	3,429	17,247
～59	6,254	6,837	4,540	5,895	23,526
～69	2,650	2,878	2,049	5,073	12,650
70～	661	612	676	1,050	2,999
所見別	22,563	30,497	19,110	31,195	103,365
高血圧	2,982	4,259	2,229	5,248	14,718
高脂血症	5,045	6,751	4,399	6,608	22,803
高血糖	2,580	2,637	1,769	3,503	10,489
肥満	3,383	4,549	3,078	6,461	17,471
その他	8,573	12,301	7,635	9,375	37,884

※指導、所見に関しては複数あり

2 講習会・研修会

	講習会	研修会
参加人数	42,205	10,588
開催件数	937	245

※参加人数に関しては複数あり